

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
11044	中国文学	2単位 後期	1～4	講義	李 舒陵 (非)

■**テーマ** 中国文学概論。著名な作品を通して学ぶ時代毎の中国文学の特徴と変遷。

■授業の概要

中国文学について、各時代の大まかな特徴を概略的に確認し、それぞれ時代の代表作を通して文学の系譜を概観する。この講義では、芸術を志向する学生が受講することを踏まえつつ、映像や音楽などを使いながら、先秦から近現代まで多様なジャンルの文学作品を紹介し、固定概念や定説を見直すことを通して、わたしたちの生活を考えます。

■到達目標

- ・中国文学について、その系譜と特徴を説明することができる。
- ・漢詩を自らの視点で多角的、かつ広範な視野で捉え、具体的に分析することができる。
- ・琉球及び東アジアに広がった漢詩文の概略を理解できる。

■授業計画・方法

1. 中国文学史概説、神話
2. 漢字について
3. 先秦文学①－『詩経』
4. 先秦文学②－『楚辞』
5. 漢代文学－樂府詩と古詩十九首
6. 魏晋南北朝文学①－陶淵明の代表作について
7. 魏晋南北朝文学②－『世説新語』
8. 唐詩の詩人たちと時代背景＋学生たちのプレゼンテーション
9. 唐代伝奇－『聶隱娘』
10. 宋詞：蘇軾、李清照、辛棄疾の代表作について
11. 明清小説紹介：『三国演義』と『紅樓夢』
12. 琉球漢詩について① 琉球人による琉球漢詩
13. 琉球漢詩について② 冊封使による琉球漢詩
14. 中国の近現代文学の紹介
15. まとめ。定期試験は実施しない。

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・実際に漢文や漢詩を読みますので、漢和辞典を持参ください。なかでも三省堂『漢辞海』（第4版）がおすすめです。これはアプリ版もあります。
- ・学期中に「参考文献」に挙げた文献から1つの詩人か1つの小説について調べ、本講終了時にレポートを提出する。

■成績評価の方法・基準

- 方法** コメントシートの提出状況（30%）、プレゼンテーション（30%）、レポート（40%）で評価します。
- 基準** 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献（資料）等

- 教科書** 授業で配布するプリントを使用します。
- 参考文献** 興膳宏編（1991）『中国文学を学ぶ人のために』世界思想社
佐藤一郎（2014）『中国文学史』慶應義塾大学出版会株式会社